



平成 30 年 9 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社トライアンフコーポレーション
代表者名 代表取締役 小澤 勝
(コード番号 3651 TOKYO PRO Market)
問合せ先 経営管理部 部長 末次 達也
(TEL 03-5332-6751)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、当社グループの業績を合理的に予測し直した結果をもって、平成30年2月15日に公表した業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 平成 30 年 9 月期 (平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日) 連結業績予想の修正

(単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|------------------------------|-------|-------|-------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想 (A) | 2,356 | 132 | 119 | 101 | 97円09銭 |
| 今回修正予想 (B) | 2,473 | 26 | 66 | 27 | 25円86銭 |
| 増減額 (B-A) | 117 | △106 | △53 | △74 | |
| 増減率 (%) | 5.0 | △80.3 | △44.5 | △73.3 | |
| (ご参考) 前期実績 (平成 29 年 9 月期) | 2,398 | 163 | 149 | 109 | 105円32銭 |

2. 連結業績予想修正の理由

当社は、当連結会計期間において積極的な投資活動を行った結果、M&Aの成約が合計8回あり、事業セグメントを2つ追加するなど、業容に大きな変化がありました。また、急激な業容の変化に対応するため、当社は平成30年8月1日に本社を移転しました。これを踏まえて事業計画を修正し、当社グループの業績を合理的に予測いたしました。

前回発表予想と今回修正予想の主な差異は次のとおりです。

当社グループは、連結会計において、平成30年5月より株式会社パルス、平成30年8月よりNHホテルマネジメント株式会社を、平成30年9月より株式会社C2を取得しました。これにより、3社の業績が連結業績予想の差異となりました。

株式会社アドバンスは、平成30年4月に譲渡により2件の事業を取得して当該事業に追加投資を行い、平成30年9月に4社を吸収合併しました。これにより、株式会社アドバンスの業績は大きく変動しました。

これら一連のM&Aの結果、のれん償却額が増加し、M&A関連費用が発生しました。また、急激な業容の変化に対応するため、当社は平成30年8月1日に本社を移転し、移転関連費用が生じました。

以上の差異理由につき具体的な金額をまとめると次表のとおりとなります。

(単位：百万円)

| 原因 | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 |
|--|-----|------|------|-----------------|
| 株式会社パルスの子会社化による連結業績への貢献 | 108 | △0 | 37 | 25 |
| NHホテルマネジメント株式会社の子会社化による連結業績への貢献 | 43 | △3 | △2 | △2 |
| 株式会社C 2の子会社化による連結業績への貢献 | 35 | 11 | 11 | 8 |
| 株式会社アドバンスの譲渡による事業の取得と当該事業への再投資ならびに吸収合併による業績の変動 | △20 | △60 | △61 | △65 |
| のれん償却額の増加 | — | △5 | △5 | △2 |
| M&A関連費用 | — | △32 | △32 | △12 |
| 本社移転費用 | — | △15 | △15 | △6 |
| 有価証券の売買または評価による損益 | — | — | 15 | 6 |
| その他業績の変動等 | △49 | △1 | △1 | △26 |
| 増減額 | 117 | △106 | △53 | △74 |

(注) 上記の業績予測は、当社が現時点で入手可能な情報および合理的と判断する一定の前提に基づいて算定したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以上